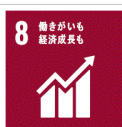




岐阜信用金庫



2023年4月26日

（公財）ぎふしん記念財団助成事業 加藤栄三・東一素描の魅力 開場式について

公益財団法人ぎふしん記念財団（理事長 住田 裕綱）は、今年度も、岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館の素描画修復事業に 100 万円を助成し、その成果を 2023 年（令和 5 年）4 月 25 日（火）～7 月 23 日（日）まで、岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館において、広く一般に公開いたします。

今般、下記の日程で開場式が執り行われましたのでお知らせいたします。

記

■開場式

日 時 2023 年 4 月 25 日（火） 10：30～11：30

場 所 岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館 玄関ホール



岐阜市長 柴橋 直正 氏

岐阜市議会経済環境委員会委員長 森下満寿美 氏

（公財）ぎふしん記念財団 理事長 住田 裕綱

岐阜信用金庫 理事長 好岡 政宏



■助成の趣旨

岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館では、本画、素描、資料など 5,000 点近い加藤栄三・東一 両画伯の作品を収蔵していますが、そのほとんどが未整理で劣化が激しいことから、展示公開できる状態ではありません。

(公財)ぎふしん記念財団は、これらの未公開作品の修復費を継続して助成し、市民の財産として次世代に受け継ぐ活動に取り組んでいます。

■2022 年度（令和 4 年度）の修復作品 24 点

作家	修復作品	
加藤 栄三	日展出品大下絵	「碧 湖」(へきこ) (1954)
		「 月 」 (1957)
		「 涼 」 (1963)
加藤 東一	下 絵	「白 暮」(習作) スケッチ
		「 雲 」
	素 描	「高山 祭」3 点
		「達 陀」(だったん) スケッチ 日展出品作品
	下 絵	「かたらい」2 点
	素 描	「 離 」(り) 3 点
風景・鶴飼関係素描の表装 10 点		

※修復事業は 2022 年度（令和 4 年度）で 5 年目となり、修復総数は 77 作品（スケッチ、下絵、大下絵、掛け軸等）となりました。

今回の修復作品も、全てが修復事業で新たに発見された未公開作品であり、資料価値が高い作品です。

■2022年度（令和4年度）修復作品の一部

画像提供：岐阜市歴史博物館分館 加藤栄三・東一記念美術館



加藤東一「達陀」スケッチ



加藤東一 東大寺（火天像）下絵

無断転載禁止



加藤東一「鶴」スケッチ



加藤東一「鶴舟」スケッチ

改組第5回日展「離」(1973)



加藤東一「離」スケッチ



加藤東一「離」下絵

無断転載禁止

第3回日展「白暮習作」(1947) 初入選



加藤東一「白暮」スケッチ



加藤東一「白暮」スケッチ

無断転載禁止

以上